

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名 【社会福祉法人 太陽福祉会】 事業所名 【生活介護事業所 第1 太陽福祉園】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし			2 2	1 3
床下浸水	0.5m 以下		2	
床上浸水	1.0m		1	
木造家屋の半数が全壊	2.0m		1	1
木造家屋の殆どが全壊	3.0m		4	1
2 階建ての建物が水没	5.0m 以上		3	1
3 階建ての水没	10m以上			1
合計			3 3	1 7

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

- ① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

浸水…敷地内被害無。

建物被害…倒壊の恐れは少ない。

- ② 進入道路等の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

被害想定：市街地との間に川があり、橋の崩落等が心配される。

3. 準備状況（通所者 3 3 名、職員 1 6 名を想定）

- ① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水）**有**・無

電気	カセットボンベ発電機 2 台（第 1、第 2 共用） LED 懐中電灯 1 個
燃料	公用車ガソリン
ガス	プロパンガス（大型 4 本）
飲料水	2L×6 本×7 箱（第 1）30 名 1 日分
生活用水	井戸水

- ② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他）**有**・無

主食	アルファ米 60 食（第 1）30 名 2 食分
副食	なし
特別食	なし
定期薬	なし

医薬品	<ul style="list-style-type: none"> ・通常使用する医薬品 ・個人用のものは個別に保管
-----	---

③ トイレの準備状況

- ④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他）有 ・ 無
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	なし
MCA無線	2台（第1、第2共用）
無線機	なし
安否確認システム	なし
その他	携帯電話3台 Twitter 171 災害伝言ダイヤル

- ⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む）有 ・ 無
事業所内サーバー、紙資料

- ⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む）有 ・ 無

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

- ・〇〇園のフリーズドライご飯（カレー、ピラフ、五目チャーハンなど種類が豊富で味も良い。ただし値段はやや高め。）
- ・燃料を必要としない移動、運搬具として自転車、リヤカーを整備

残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

- ・布団の包装が密閉ではなかったため、虫が混入して卵を産んでいた。

4. 避難場所

自施設が壊滅的な被害を受けた場合

- ①障害者支援施設とさ
- ②土佐市高齢者福祉センター
- ③高岡中学校
- ④

5. 福祉避難所の指定

- 受けている ・ 受けていない

- ①福祉避難所の指定を受けている場合、福祉避難所の開設や運営に関する訓練や取り決めがあればご記入下さい。

- ・対応者は決まっているが、具体的な運営や訓練に関する取り決めはない

以上